

2025 年度

授業科目名		ホテル概論													
学科・コース		ホテル・ブライダル科													
担当教員		水谷 和史 青柳 宗宏													
授業形態(主)		授業形態		履修年次		履修学期		必修・選択		総時間数		単位			
講義		・実技		1		通年		必修		90		6			
授業目的 到達目標		ホテル業界を体系的に理解するため、業界の歴史やホテルブランド、職種ごとの業務や専門用語など、業界全般の知識習得を目標とします。知識定着確認のためホテルビジネス実務検定試験に挑戦します。													
授業手法		・対面		○	・遠隔			・対面/遠隔			・オンデマンド				
アクティブ ラーニング	事前学習型授業				反転授業				調査授業				フィールドワーク		
	双方向アンケート				ペアワーク				グループワーク				ロールプレイ	○	
	プレゼンテーション				PBL				模擬授業				その他	○	
授業 内容・ 授業 計画	時間数	内容概略								わかる目標・できる目標					
	1～10	ホテルの基礎（・実務者の基本知識・ホテル英語）								①ホテル英語の基本 ②宿泊部門に関わる業務知識 ③料飲部門に関わる業務知識 ④宴会部門に関わる業務知識 ⑤調理部門に関わる業務知識 ⑥ホテルブランド知識					
	11～20	宿泊部門（宿泊部門の概要と実務）													
	21～30	料飲部門（料飲部門の概要と実務）、期末試験													
	31～36	宴会部門（宴会部門の概要と実務）、連携授業													
	37～40	調理部門（調理部門の概要と実務）、連携授業													
	41～42	ホテルビジネス実務検定試験													
	43～45	ホテルビジネス実務検定試験の解説													
成績評価方法	前期：期末試験（100%） 後期：検定結果（70%）・企業課題（30%）														
使用テキスト／教材	・ホテルビジネス基礎編 ・ホテルビジネス実務検定試験の練習過去問題集														
関連科目	「食文化とレストラン」「ホテルマネジメント」「ブライダル概論Ⅱ」「プロトコール」														
その他	・企業との連携授業を行います。 ※実務経験のある教員が担当する科目である。														

シラバス（授業概要）	2025 年度
------------	---------

シラバス（授業概要）	2025 年度
------------	---------

授業科目名		料飲・宴会サービス実務Ⅰ															
学科・コース		ホテル・ブライダル科															
担当教員		水谷 和史・青柳 宗宏															
授業形態(主)		授業形態		履修年次		履修学期		必修・選択		総時間数		単位					
実技				1		通年		必修		90		3					
授業目的 到達目標		フルコース料理のサービス技術とサービス英会話の習得を目標とします。カトラリーやテーブルの名前、テーブルセッティングの方法などを実践で学び実力をつけていきます。															
授業手法		・対面		○		・遠隔				・対面/遠隔				・オンデマンド			
アクティブ ラーニング		事前学習型授業				反転授業				調査授業				フィールドワーク			
		双方向アンケート				ペアワーク				グループワーク		○		ロールプレイ		○	
		プレゼンテーション				PBL				模擬授業				その他			
授業 内容・ 授業 計画	時間数		内容概略								わかる目標・できる目標						
	1～6		会場の設営・撤収								① フランス料理コースの順序 ② シルバー（カトラリー）の知識 ③ グラスの知識 ④ ドリンクサービス ⑤ トレーサービス ⑥ プレートサービス ⑦ サーバーでのサービス ⑧ チューリンサービス ⑨ サービスの正確さ ⑩ 時間制限がある条件下のサービス						
	7～12		コース料理の基本順序と使用するシルバー・グラスについてテーブルセッティング														
	13～18		プレートの持ち方、トレーの使い方、ワイン・シャンパン・ドリンクの注ぎ方														
	19～24		サーバーの使い方、フルコースサービスの組み立て														
	25～28		技術の復習、前期試験（7月）														
	29～34		パンサービス、チューリンサービス														
	35～40		サービスの練習（スピード・正確さの訓練）														
	41～48		サービスの練習（時間意識及び周囲の動きへの意識強化）														
	49～52		サービス練習（弱点の修正）														
	53～56		サービス練習（ブラッシュアップ）														
	57～60		サービスの練習、期末試験														
成績評価方法		前期・後期末実技試験（サービス実技）100%															
使用テキスト／教材		ホテル英会話基礎編、レストランサービスマニュアル															
関連科目		料飲・宴会サービス実務Ⅱ、バンケット・レストランオペレーション レストランサービス実務、ブライダル実務Ⅱ															
その他		時間を意識して取り組むこと。また、周囲の動きをよく見て、先を読んだ行動をすること。 ※実務経験のある教員が担当する科目である。															

シラバス（授業概要）

2025 年度

授業科目名		ホテル宿泊実務																
学科・コース		ホテル・ブライダル科																
担当教員		青柳 宗宏																
授業形態(主)		授業形態		履修年次		履修学期		必修・選択		総時間数		単位						
実技				1		前期		必修		30		1						
授業目的 到達目標		宿泊部の業務理解と接客スキルを身につけるために、様々な状況下でのロールプレイを行います。 それにより、ホテリエとしての接客スキルを身につけることを目標とします。																
授業手法		・対面		○		・遠隔				・対面/遠隔				・オンデマンド				
アクティブ ラーニング	事前学習型授業						反転授業						調査授業				フィールドワーク	
	双方向アンケート						ペアワーク						グループワーク				ロールプレイ	
	プレゼンテーション						PBL						模擬授業				その他	
授業 内容・ 授業 計画	時間数	内容概略										わかる目標・できる目標						
	1～4	宿泊部の仕事について、フロント業務										①宿泊部の実務 ②ホテル英会話 ③オペレーション力 ④接客力 ⑤クレーム対応の基本						
	5～10	接客サービス理論、ベル・ドア業務、ホテル英会話																
	11～16	クローク、ホテル英会話																
	17～22	接客、オペレーター（電話での案内）、ホテル英会話																
	23～28	クレーム対応																
	29～30	期末評価																
成績評価方法		期末試験（100％）																
使用テキスト ／教材		教員作成資料、ホテル英会話基礎編																
関連科目																		
その他		※実務経験のある教員が担当する科目である。																

2025 年度

授業科目名		ブライダル概論																
学科・コース		ホテル・ブライダル科																
担当教員		草場 美奈子																
授業形態(主)		授業形態		履修年次		履修学期		必修・選択		総時間数		単位						
講義				1		通年		必修		60		4						
授業目的 到達目標		プランナーをはじめ、ブライダル業界の仕事や業務理解を目標とします。業界の歴史や業務内容、また、挙式・披露宴の成り立ちを知るために、挙式のスタイルやペーパーアイテム、衣装知識まで幅広く学びます。																
授業手法		・対面		○		・遠隔				・対面/遠隔				・オンデマンド				
アクティブ ラーニング		事前学習型授業				反転授業				調査授業		○		フィールドワーク		○		
		双方向アンケート		○		ペアワーク		○		グループワーク		○		ロールプレイ				
		プレゼンテーション		○		PBL		○		模擬授業				その他				
授業 内容・ 授業 計画	時間数		内容概略								わかる目標・できる目標							
	1・2		オリエンテーション								① ブライダルの歴史がわかる ② ブライダルの業務内容がわかる ③ 結婚式の種類がわかる ④ 披露宴の進行がわかる ⑤ 結納等、結婚式関連の知識がわかる ⑥ 和装やドレスの知識が深まる ⑦ ブーケや会場装花の知識が深まる ⑧ 関連企業との関係がわかる ⑨ 専門用語がわかる							
	3～8		Lesson1 結婚とは															
	9～14		Lesson2 ブライダルビジネス															
	15～22		Lesson3 ブライダルの基礎															
	23・24		前期 期末試験															
	25・26		前期の振り返り															
	27～30		※ゲストハウス見学研修															
	31～34		Lesson4 コーディネーター業務															
	35・36		Lesson5 打ち合わせ業務															
	37～48		Lesson6 コンceptシートに基づいたブライダルアイテムの選定															
	59・50		Lesson7 手配業務															
	51・52		Lesson8 当日業務															
	53～58		ブライダルコーディネーター技能検定対策															
	59・60		後期 期末試験															
成績評価方法		前期…期末試験（持ち込み不可）100% 後期…授業内テスト（持ち込み不可）100%																
使用テキスト／教材		ブライダルコーディネーターテキスト<スタンダード>																
関連科目		ホテル概論・ブライダル実務Ⅱ																
その他		※実務経験のある教員が担当する科目である																

2025 年度

授業科目名		ブライダル実務Ⅰ																		
学科・コース		ホテル・ブライダル科																		
担当教員		草場 美奈子																		
授業形態(主)		授業形態		履修年次		履修学期		必修・選択		総時間数		単位								
実技				1		後期		必修		30		1								
授業目的 到達目標		ブライダルプランナーの接客業務を実演できることを目標とします。新規接客業務をロールプレイング形式で実践することにより、幅広い提案力、接客力を身につけます。																		
授業手法		・対面		○		・遠隔				・対面/遠隔				・オンデマンド						
アクティブ ラーニング	事前学習型授業						反転授業						調査授業				フィールドワーク		○	
	双方向アンケート						ペアワーク						グループワーク		○		ロールプレイ		○	
	プレゼンテーション						PBL						模擬授業				その他			
授業 内容・ 授業 計画	時間数		内容概略								わかる目標・できる目標									
	1・2		オリエンテーション 新規接客 ＊来館予約								① 接客の流れがわかる ② 新規接客業務の実演ができる ③ 魅力的な案内をするための表現力がつく ④ 好印象を与える立居振舞が身につく ⑤ コミュニケーション力が身につく ⑥ マーケティング知識が深まる									
	3・4		新規接客 ＊来館予約 ロールプレイングテスト																	
	5～8		新規接客 ＊アンケートからのヒアリング																	
	9～12		新規接客 ＊チャペル案内																	
	13～18		新規接客 ＊会場案内グループワーク																	
	19～22		新規接客 ＊会場案内ロールプレイングテスト																	
	23～26		新規接客 ＊仮予約ロールプレイング																	
	27～30		新規接客 ＊成約																	
成績評価方法		・ ロールプレイングテスト60％ ・ 授業取り組み姿勢20％ ・ 出席率20％																		
使用テキスト ／教材		ブライダル実務テキスト/配布プリント																		
関連科目		ブライダル実務Ⅱ																		
その他		※実務経験のある教員が担当する科目である																		

2025 年度

授業科目名		テーブルコーディネート																
学科・コース		ホテル・ブライダル科																
担当教員		前川理子・田寄節子																
授業形態(主)		授業形態		履修年次		履修学期		必修・選択		総時間数		単位						
実技		・演習		1		通年		必修		60		2						
授業目的 到達目標		テーマごとのテーブルコーディネートを考え、セッティングできることを目標とします。コーディネートに欠かせない装花や色彩の知識を深め、季節のコーディネートを作るなど、感性を磨きます。実技・演習形式																
授業手法		・対面		○		・遠隔				・対面/遠隔				・オンデマンド				
アクティブ ラーニング	事前学習型授業						反転授業						調査授業				フィールドワーク	
	双方向アンケート						ペアワーク		○				グループワーク		○		ロールプレイ	
	プレゼンテーション		○				PBL						模擬授業		○		その他	
授業 内容・ 授業 計画	時間数		内容概略								わかる目標・できる目標							
	1～2		テーブルコーディネートとは								① コーディネートの目的がわかる ② コーディネートの基礎がわかる ③ コラージュがわかる ④ 色彩の基礎がわかる ⑤ プランニングがわかる ⑥ 記念日と歳時記がわかる ⑦ テーブルコーディネートができる ⑧ 花の扱いがわかる ⑨ 花の種類別特徴がわかる ⑩ 花を活けることができる							
	3～4		テーブルコーディネートの目的と理念															
	5～8		テーブルコーディネートコラージュ															
	9～12		コーディネート、デモンストレーション															
	13～18		イメージパターン表現と定義															
	19～22		テーブルプランニング															
	23～36		テーブルコーディネート実習・発表															
	37～38		色彩配色の基礎															
	39～40		世界の記念日と日本の歳時記															
	41～44		ブライダルテーブル装飾アイテムと留意点															
	45～54		テーブルフラワーを活ける															
	55～60		和のテーブルコーディネート															
成績評価方法		①実習・発表30% ②積極性・授業態度30% ③提出物・レポート40%																
使用テキスト／教材		TEXTBOOKテーブルコーディネート 配布プリント 課題にあわせた材料等																
関連科目		ブライダルコーディネート・ブライダル実務Ⅱ																
その他		※実務経験のある教員が担当する科目である																

シラバス（授業概要）

2025 年度

シラバス（授業概要）											2025 年度						
授業科目名		ホテル・ブライダルキャリアビジョン															
学科・コース		ホテル・ブライダル科															
担当教員		草場 美奈子															
授業形態(主)		授業形態		履修年次		履修学期		必修・選択		総時間数		単位					
演習				1		後期		必修		30		1					
授業目的 到達目標		自身のキャリアプランを描き、夢実現のための準備をすることが目標です。ホテル・ブライダル業界に特化したサポートを行い、入社3年後、5年後、10年後をイメージしていきます。															
授業手法		・対面		○		・遠隔				・対面/遠隔				・オンデマンド			
アクティブ ラーニング		事前学習型授業				反転授業				調査授業				フィールドワーク			
		双方向アンケート				ペアワーク				グループワーク		○		ロールプレイ			
		プレゼンテーション				PBL				模擬授業				その他			
授業 内容・ 授業 計画	時間数		内容概略								わかる目標・できる目標						
	1～2		授業説明、希望職種アンケート								① 目指す職業でのキャリアの理解 ② 業界・企業研究方法 ③ 「大変さ」と「やりがい」の理解 ④ 必要となる力の理解 ⑤ 企業名 ⑥ 自己PRの作成 ⑦ 志望動機の作成						
	3～8		「やりがい」「大変なこと」「イメージ」														
	9～12		業界で必要な力とは														
	13～16		企業研究①														
	17～20		自己PR														
	21～24		目指す仕事と企業研究②														
	25～28		志望の動機														
	29～30		期末評価														
成績評価方法		レポート提出60％、レポート内容40％															
使用テキスト／教材		教員作成資料															
関連科目		キャリアサポートⅡ															
その他		※実務経験のある教員が担当する科目である。															